

※修正箇所は下線部
(2026年3月 23日9時時点)

(主)南アルプス公園線(田代)崩土による通行止めについて(第3報)

◆概要

主要地方道南アルプス公園線にて2026年3月21日10時ごろに静岡市葵区田代付近で発生した崩土によって通行止めとなりました。これにより、白樺荘、榎島ロッヂ、二軒小屋に合計79名が孤立となっていました。

3月22日、白樺荘に滞在している観光客8名中4名の方が迂回路で下山しました。

3月23日、白樺荘に滞在している観光客の残り4名と下山を希望する工事関係者が下山しました。
なお、3月23日より時間帯通行規制へ切り替えたため、孤立は解消しました。

◆崩土発生／覚知日時 2026年3月21日(土曜日)10時頃

◆場所 主要地方道南アルプス公園線(葵区田代) 明神橋付近

◆これまでの経緯

3月21日

10時頃:事故の発生を覚知。全面通行止めを実施。

10時30分頃:静岡市と災害時の対応に関する協定を締結している建設会社にて現場を確認し、土砂撤去作業開始。

◆被害状況

主要地方道南アルプス公園線(葵区田代)明神橋付近の斜面にて延長約20m、法長約70m、土砂量約500m³の崩壊が発生したため、道路を全面通行止めとした。

これより上の白樺荘、榎島ロッヂ、二軒小屋にて合計79名が孤立となっていた。

◆原因

原因不明 ※凍結融解等の影響により表層部が緩んだものと推測される。

◆対応状況

【これまでの対応】

(1)崩土への対応

・3月21日

10時頃:全面通行止めを実施

10時30分頃:災害協定業者にて現場を確認し、土砂撤去作業開始

・3月22日

8時頃:TEC-FORCE(国土交通省)現地到着

9時頃:早朝から重機2台で土砂撤去作業

ロボ QS(※)による無線掘削作業開始

※既存の重機に取り付け、安全な場所から遠隔操縦を可能とする装置。

(2)下山希望者への対応

・3月22日

7時30分:静岡市消防局による迂回路ルート^①の決定と安全通行可であることの確認完了

8時:白樺荘に滞在している観光客8名中4名下山希望者確認。下記スケジュールで下山中

8時40分:下山希望者4名 白樺荘出発

9時30分:迂回路で下山(10:00 完了予定)

10時:迂回後、緊急車両で下山

・3月23日

8時:崩土現場の撤去状況から、道路の安全確認完了

10時:白樺荘に滞在している観光客の残り4名と工事関係者について、監視員を付け、崩土現場の安全を確認しながら下山中

13時:工事関係者 下山予定(緊急車両のみ)

【今後の対応】

(1)崩土への対応

・ 3月23日中に崩土除去完了見込み。

(2)下山希望者への対応

・ 3月23日 10時と13時で終了

(3)通行規制

崩壊箇所の安全対策のため、仮設防護柵の設置作業を行います。

仮設防護柵設置後の安全確認が取れるまでの間は、監視員を付けたうえで、次のとおり時間を限定し車両の通行規制を解除します。

・ 3月23日 10時~11時、13時~14時

・ 3月24日以降(当面の間) 10時~12時、14時~16時

・ 3月27日頃仮設防護柵設置完了予定

(4)井川自主運行バス

次のとおり、一部区間で運行を休止しています。

「小河内~白樺荘間」3月21日~(当面の間)

注記)「横沢~小河内間」は、通常通り運行しています。

<運行に関する詳細はHPでご案内しています。>

<https://www.city.shizuoka.lg.jp/s3792/s001290.html>

【問い合わせ先】

(1)崩土撤去関係及び通行規制について

建設局災害対策室、連絡先電話:054-221-1129、担当者:高橋、風間

建設局道路部葵北道路整備課(俵沢道路工事センター)、担当者:南條、古川

メール:dourohozen@city.shizuoka.lg.jp

(2)自主運行バスについて

都市局都市計画部交通政策課(生活交通係)

連絡先電話:054-221-1025、担当者:三輪、望月(宏)